

豊北町林業研究会が海岸マツ林の整備活動を実施

令和4年3月28日（月）、豊北町林業研究会(会長：熊井 稔)の会員が角島の海岸マツ林での整備活動を行いました。

当地は、平成20年度やまぐち森林づくり県民税事業により整備された海岸林で、日本海に面した厳しい生育環境であるものの、林研会員が毎年、下刈作業を行うなど、適切な管理に努めていることもあり順調に生育しています。

成長にともない、林分が混み合う箇所もみられるようになってきたため、下刈り以降の施業内容を検討しました。

作業当日は、やや強風が吹くなか、海岸林としての適切な整備の方法について会員同士や林業普及指導員と意見を交わしながら、枝打ち作業などを行いました。

新型コロナウイルスの影響もあり、活動を控えてきた中で、当日は会員同士が顔を合わせ、親交を深めるよい機会ともなりました。

当会では引き続き、地域の森林整備推進に向けた活動を展開していきます。



整備した海岸マツ林全景



作業を終えての集合写真
(角島灯台をバックに)



(参考) 作業状況・・・ヘルメット未着用のため、掲載には不適